

入 札 説 明 書

1. 工 事 名 森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事
2. 工 事 場 所 森林総合研究所東北支所
(岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25)
3. 工 事 期 限 令和8年3月31日(火)
4. 契 約 保 証 金 免除
5. 契約書の提出期限 落札決定の日から7日以内
6. 入札については、別途交付の「入札心得」による。
入札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額は切り捨て)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。
7. 現場見学・質問等
現場見学(現場案内)の申込希望がある場合は、令和7年10月7日(火)12時までに電話、メール等で担当までご連絡ください。現場見学の日時は別途、ご連絡いたします。
質問がある場合にはメール又はFAXにより令和7年10月8日(水)17時までにご連絡ください。
質問の回答は、令和7年10月9日(木)17時までに行います。
TEL: 019-648-3923 FAX: 019-641-6747
E-mail: thk-nyusatsu@ml.affrc.go.jp
8. 応札仕様書の提出
当支所の交付する仕様書に基づいて作成した当該工事の応札仕様書を所長が審査し、要求仕様を満たした者を最終的に当該競争に参加させるものとする。
9. 入札及び開札の日時・場所
工 事 名 : 森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事
入札日時 : 令和7年10月14日(火) 11時00分
場 所 : 森林総合研究所東北支所 大会議室
(岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25)
10. 入札書の提出
(1) 入札参加者は、当所様式により入札書を作成し、封書に入札件名及び入札者名を表記し、提出してください。
なお、上記8の入札及び開札に出席しない場合は、郵便(書留郵便、配達証明郵便、レターパックプラスのいずれか)で下記期限までに入札書を送付してください。その際、封筒を二重とし、内封に「入札書」と表記のうえ入札書を封印してください。
入札書の受領期限: 令和7年10月10日(金)17時までに必着のこと
(2) 代理人が入札する場合は、入札書に入札参加者の氏名又は名称若しくは商号、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記名して押印(外国人の署名を含む。以下同じ。)してください。
(3) 入札参加者又はその代理人が入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について訂正印を押印してください。
(4) 入札参加者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできません。
11. 工事費内訳書の提出
第1回目の入札書の提出に際し、工事費内訳書を提出願います。
なお、工事費内訳書の合計金額は1回目の入札書の記載金額と同額にし、内訳書の計算に誤りのないように注意願います。
また、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額を表示願います。

1 2. 施工体制台帳（写）の提出について

作成建設業者は、備え置かれた「施工体制台帳」の写しを、契約締結後速やかに提出してください。

* 建設業法（昭和24年法律第100号）第24条の7第1項及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）第15条第1項の規定等による。

1 3. 契約書

（1）第3条関係（工程表）

契約締結後14日以内に提出してください。

（2）第10条関係（現場代理人及び主任技術者等）

一 現場代理人

二 主任技術者（ただし、専門を要しない）

三 専門技術者（建設業法第26条の2に規定する技術者をいう）

（3）第18条、第19条関係（設計変更等に伴う契約変更の手続）

設計変更に伴い契約変更をするものについては、原則として、その必要が生じた都度遅滞なく行ってください。

（4）第35条関係（前金払）

有 ※請負金額が300万円以上の場合に限ります。

（5）第57条関係（契約不適合責任期間）

2年

（6）第58条関係（火災保険等）

要 ※当該保険に係る証券等の写しを提出してください。

1 4. 契約情報の公表

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。森林研究・整備機構（以下「機構」という。）は、国立研究開発法人ですが、本基本方針に準じています。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなしますので、ご了承ください。

（1）公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

①当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること

②当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※予定価格が一定の金額を超えない契約（注）や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

（注）・400万円を超えない工事又は製造

・300万円を超えない財産の買入れ

・年額又は総額が150万円を超えない借入れ

・その他200万円を超えないもの

（2）公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

①当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名

②当機構との間の取引高

③総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上

④一者応札又は一者応募である場合はその旨

（3）当機構に提供していただく情報（別添報告書にて）

①契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）

②直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

（4）公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原

則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず、情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

1 5. 社会保険等

以下に定める届出をしていない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないことを条件とします。

- ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出
- ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出
- ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出

1 6. 落札者の決定

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。

ただし、「入札心得」に記載するとおり、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者がいた場合は、この限りではありません。

1 7. 工事場所管理

工事場所の管理は、労働基準法、労働安全衛生規則その他関係法規に従い遺漏なく行い、また、労働者その他工事場所への出入りの監督、風紀衛生の取締り並びに火災、盗難その他事故の防止について、十分な注意を払ってください。

なお、工事場所においては、常に諸材料その他整理及び清掃を行ってください。

1 8. 損傷部の復旧

建物、道路など工事のため損傷した部分は復旧してください。

1 9. その他の事項

- (1) 「建設副産物適性処理推進要綱」（平成 10 年 12 月 1 日付建設省経建発第 333 号）を遵守してください。
- (2) 「建設業退職金共済制度の普及徹底について」（平成 11 年 3 月 31 日付農林水産省経第 770 号）により、建設業退職金共済制度の発注者用掛金収納書を提出してください。
- (3) 工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、契約金額が 500 万円以上の場合は受注時に、契約金額が 2,500 万円以上の場合は受注時、途中変更時、竣工時に「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に（財）日本建設情報総合センターに提出してください。
- (4) 入札参加者は、別添「森林総合研究所との契約等に当たっての注意事項」を熟覧、承知のうえ不正な取引に関与しない旨を定めた誓約書を提出してください。

2 0. お問い合わせ等

上記に関してのご質問、お申込み、ご提出等につきましては、下記担当までお願いいたします。

〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25

国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所東北支所 総務課用度係 坂本瑞樹

TEL：019-648-3923 FAX：019-641-6747

E-mail：thk-nyusatsu@ml.affrc.go.jp

※入札に参加しない場合（辞退する場合）は入札日前日までに「入札辞退届」を提出するとともに、別途送付するアンケートへのご協力をお願いします。

令和 7 年度

森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事仕様書

- I. 件 名 森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事
- II. 工事場所 岩手県盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25
- III. 工事概要 本工事は、既設の単独処理浄化槽（10人槽、し尿のみ処理）及び合併処理浄化槽（10人槽）を撤去し、鳥獣実験室・森林防疫実験棟・ブナ帯環境変動解析棟・林地保全実験棟・苗畑休憩所のし尿、雑排水を処理する合併処理浄化槽（14人槽）及び排水経路を新設するものである。
- IV. 履行期限 工事の施行期限は、令和8年3月31日までとする。

上 記 仕 様
(一般共通事項)

- 共 通 仕 様 書 下記事項に記載されていない事項は、「国土交通省該当工事共通仕様書」による。
- 疑義等の協議 施工に当り疑義又は不都合が発生した場合は、監督職員と打ち合わせる。
- 工 程 表 業務工程表は契約後、速やかに提出すること。
- 位 置 の 決 定 施工位置の詳細は、監督職員と打ち合わせる。
- 養 生 在来部分、施工済部分及び材料等で汚染又は損傷の恐れのあるものは、適切な方法で養生する。
- 発生材の処理 構外に搬出し、適正に処理する。
- 後片付け清掃 業務完了に際しては、業務施工区域の後片付け及び清掃を行う。
- 業 務 写 真 業務前、業務中、完了時の写真をA4版に整理の上、1部提出する。
- そ の 他 仕様書及び設計図を公表、貸与または複製してはならない。ただし、監督職員の承諾を受けた時はこの限りではない。
- 国土交通省「建設副産物適正処理推進要綱」を遵守すること。

(特 記 事 項)

- 特 記 仕 様 書 詳細は別紙「機械設備特記仕様書ほか（表紙共15枚）」による。
- 業 務 内 容 本工事の業務内容は、下記業務内容表による。
- 試 運 転 調 整 工事完了後、各系統毎に試運転を行い、総合調整を行うものとする。
- 検 査 なお、試運転に要する光熱水の使用料は無償とする。
- 業務完了後、検査職員の検査を受けるものとする。

業 務 内 容 表

森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事概要

- ① 既設浄化槽（単独処理１０人槽）の解体撤去および埋戻し。
- ② 既設浄化槽（合併処理１０人槽）の解体撤去および合併処理浄化槽（１４人槽）の新設。
- ③ 新設浄化槽を国道４号側の既設放流管に接続、電気工事、運搬、清掃用給水栓の新設。
- ④ 鳥獣実験室、森林防疫実験棟、粗飼料調整測定室、林地保全実験棟、苗畑休憩所の既設排水管の撤去処分。
- ⑤ 鳥獣実験室、森林防疫実験棟、粗飼料調整測定室、林地保全実験棟の排水管布設、舗装取替処分、床堀・床均し、基礎砂工、汚水枘設置、既設屋内排水管接続、防護蓋取付、新設浄化槽への接続、埋戻し・残土処理、路盤工、アスファルト舗装復旧等。
- ⑥ ブナ帯環境変動解析棟の既設排水管を新設浄化槽へ接続。
- ⑦ 苗畑休憩所室内洗面台の撤去。
- ⑧ 粗飼料調整測定室の便槽撤去。

※撤去した廃材等は産業廃棄物として処分する。

以上

令和 7 年度

森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事

表紙共 15 枚

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所

Ⅰ. 工 事 概 要

1. 工事名称
森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事

2. 工事場所
盛岡市下厩川字鍋屋敷92-25

3. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 (別表)	備 考
鳥獣実験室	CB	1	323.40		
森林防疫実験棟	RC	1	222.60		
林地保全実験室	CB	1	64.80		
ブナ環境実動試験棟	Ⅱ	1	351.44		
組網制御測定室	Ⅱ	1	142.09		
畜産体験所	Ⅱ	1	9.91		

4. 工事種目 (○印のついたものを適用する)

建 物 別 及 屋 外	工 事 種 別	備 考
工 事 種 目	屋 内	屋 外
・ 空 気 調 和 設 備		
・ 換 気 "		
・ 排 煙 "		
・ 自 動 制 御 "		
○ 衛 生 器 具 "	○	
・ 給 水 "		
○ 排 水 "	○	○
・ 給 湯 "		
・ 消 火 "		
・ ガ ス "		
・ 厨 房 機 器 "		
○ し 尿 浄 化 槽 "	○	○
○ 撤 去 工 事	○	○
○ 発 生 材 処 理	○	○

5. 設備概要 (○印のついたものを適用する)

空 気 調 和 方 式 等	・ 空 気 調 和	・ 全 空 気 方 式	・ フ ァ ン コ イ ル -ダ ク ト 併 用 方 式
給 水 方 式	・ 直 接 暖 房	・ 温 風 暖 房 機	・ パ ッ ケ ー ジ 方 式
排 水 方 式	・ 水 道 直 接 方 式	・ 高 置 タ ン ク 方 式	・ 加 圧 送 水 方 式
給 湯 方 式	・ 局 所 式	・ 中 央 式	・ 建 物 内 の 汚 水 及 び 雑 排 水 (○ 分 流 式
消 火 設 備 方 式	・ 屋 内 消 火 栓	・ 連 結 送 水 管	・ 屋 外 消 火 栓
	・ 二 酸 化 炭 素 消 火	・ 連 結 散 水	・ 粉 末 消 火 器

Ⅱ. 工 事 仕 様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (最新版)、公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (最新版) 及び公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (最新版) による。

2. 特記仕様

1) 項目番号に○印のついたものを適用する。

2) 特記事項

○ 印の付いたものを適用する。

○ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。

○ 印と◎ 印の付いた場合は、共に適用する。

Ⅲ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅳ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅴ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅵ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅶ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅷ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅸ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅹ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅺ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅻ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅼ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅽ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅾ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

Ⅿ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅰ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅱ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅲ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅳ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅴ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅵ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅷ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅸ. 設 備 詳 細

1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃	%	%	%	%	%
夏期	33.4℃	%	26.0℃	%	%	%	%	%
	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)	(DB)	(RH)

2. ばい煙濃度計

3. ばいじん濃度測定口

4. 煙 突

5. 煙 道

6. ダ ク ト

7. 風量測定口

8. 防煙ダクト

9. 防火ダンパ

10. 定置ユニット

11. 配管材料

12. 弁 類

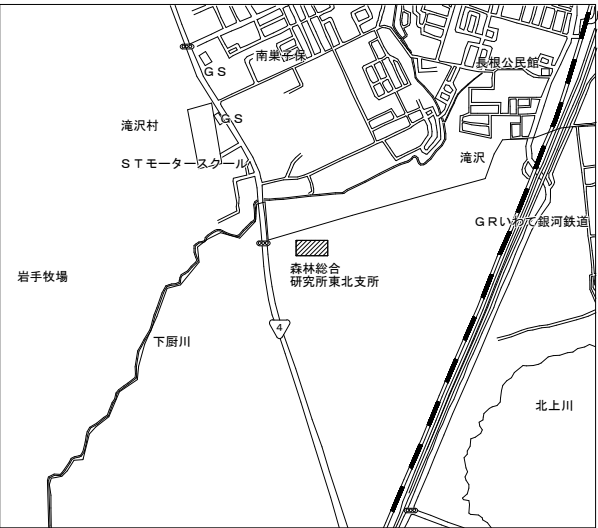
13. 鋼 管 等 用 伸 縮 管 等

14. 温 度 計

ⅹ. 設 備 詳 細

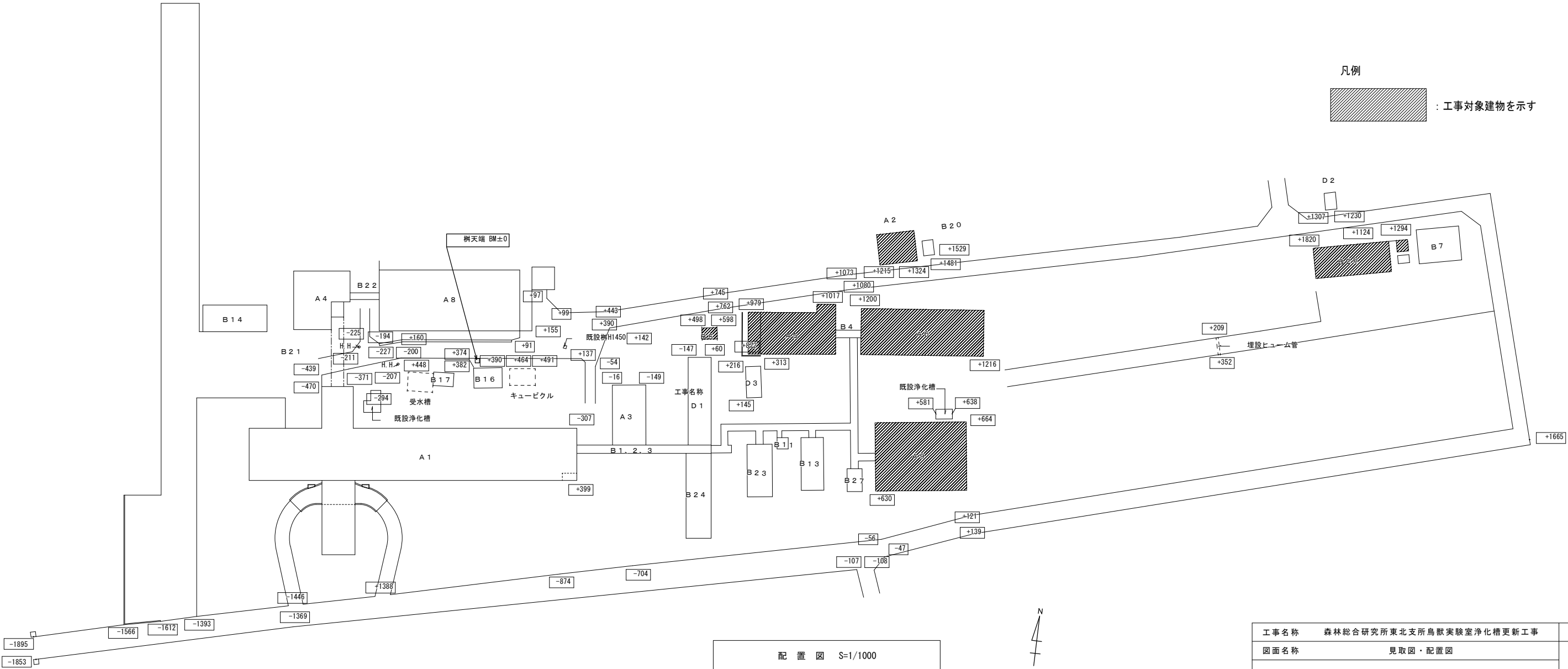
1. 温度湿度調整目標値

	外 気		室 内 (目標値)				備 考	
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度
冬期	-6.5℃	%	19.0℃					

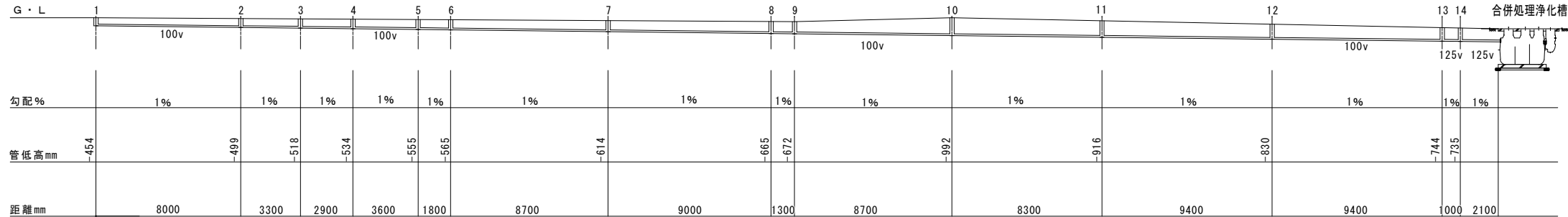


東北支所 見取図

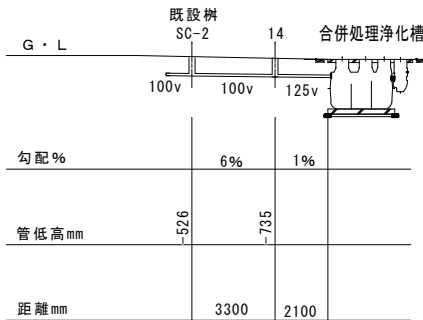
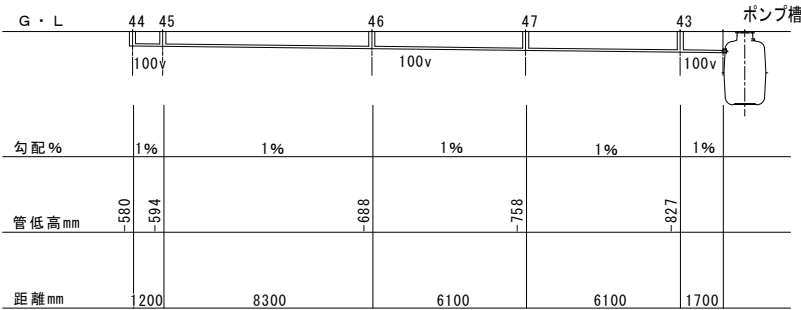
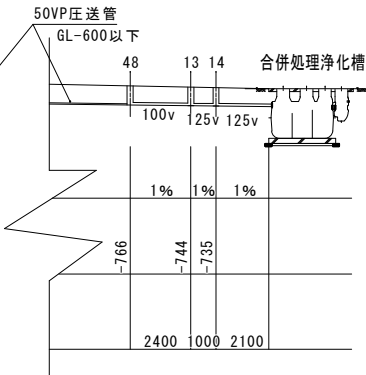
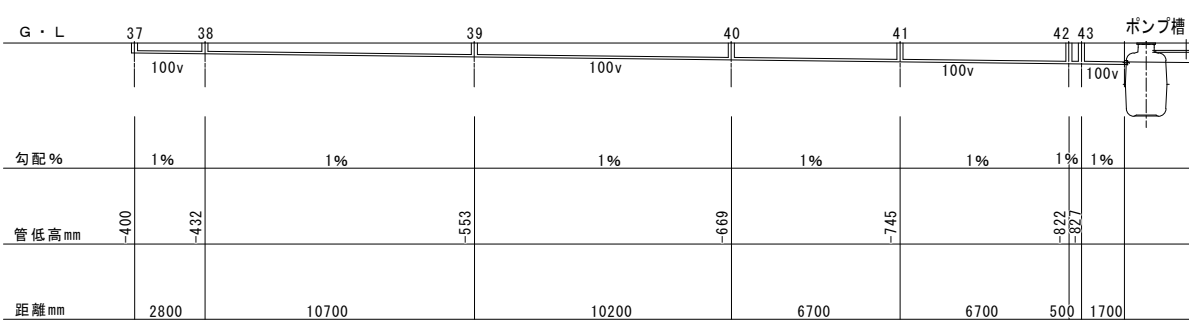
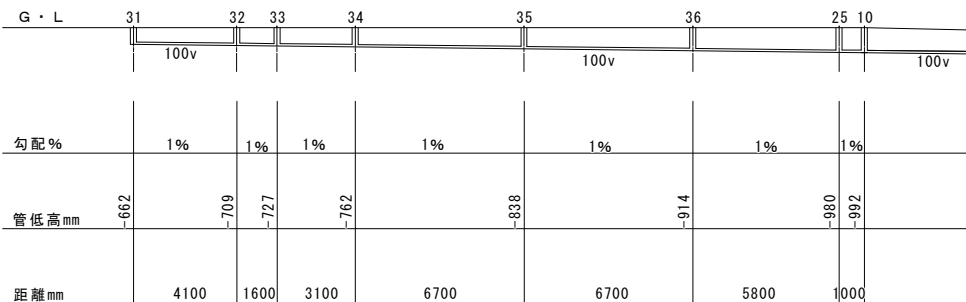
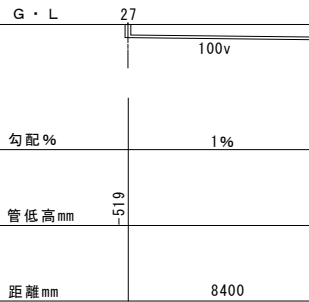
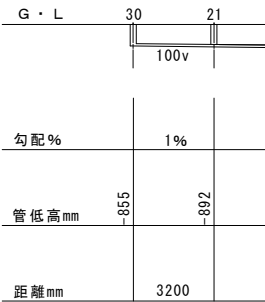
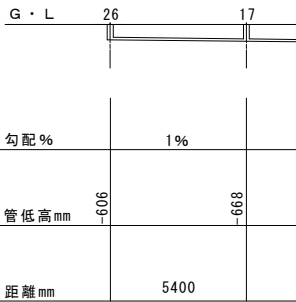
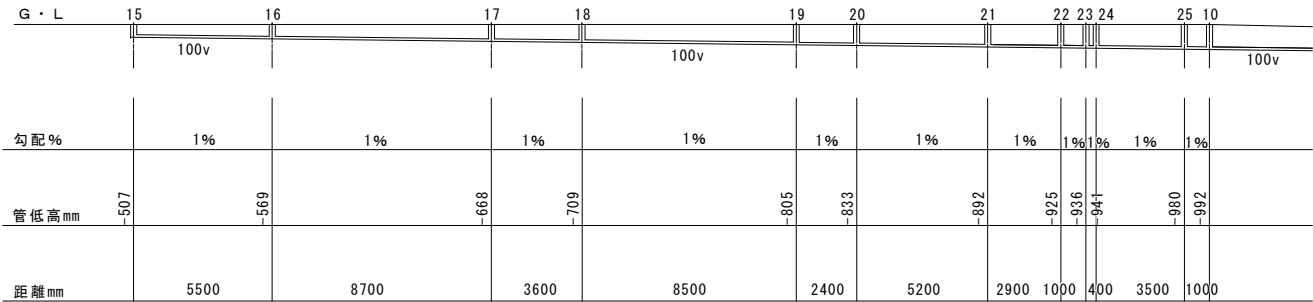
記号	施設名	構造	建築面積	延床面積	建築年月	記号	施設名	構造	建築面積	延床面積	建築年月	記号	施設名	構造	建築面積	延床面積	建築年月
A1	研究本館	RC-2	1,165.08	2,353.53	S35.11	B5	通信設備室	W-1	12.00	12.00	S35.12	B2	渡廊下	S-1	12.00	12.00	S35.12
A2	林地保全実験室	RC-1	14.88	34.30	S41.3	B7	堆肥舎	W-1	66.11	66.11	S35.12	B3	渡廊下	S-1	39.50	39.50	S35.12
A3	共同実験棟	CB-1	101.40	101.40	S44.3	B13	温室	S-1	68.04	68.04	S44.3						
A4	雪害特殊実験棟	RC-2	169.78	339.56	S56.12	B14	車庫	S-1	90.00	90.00	S44.3						
A5	鳥獣防疫実験棟	RC-1	212.60	322.60	S59.11	B11	ボイラー室	W-1	7.45	7.45	S43.12						
A6	鳥獣実験棟	CB-1	323.40	123.40	S44.3	B16	変電室	CB-1	31.76	31.76	S45.3						
A8	育林実験棟	W-1	495.77	495.77	S61.12	B17	機械室	CB-1	15.69	15.69	S45.3						
D1	倉庫	S-1	116.60	116.60	S35.12	B20	ポンプ室	CB-1	4.82	4.82	S50.9						
D2	油庫	CB-1	3.64	3.64	S41.5	B23	隔離温室	S-1	76.20	76.20	S62.12						
D3	薬品庫	CB-1	25.37	25.37	S47.12	B24	ガラス室	S-1	111.75	111.75	S62.12						
B4	渡廊下	S-1	21.85	21.85	S58.11	B5	植物計測実験室	W-1	11.61	116.05	S55.12						
B21	渡廊下	W-1	43.20	43.20	S56.12	B6	木材乾燥室	W-1	35.44	35.44	S48.3						
B22	渡廊下	W-1	11.41	11.41	S61.12	B27	試料調整室	W-1	19.83	19.83	H14.3						
B28	渡廊下	W-1	128.01	128.01	H14.3	B1	渡廊下	S-1	12.00	12.00	S35.12						



工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事	N o .
図面名称	見取図・配置図	M — 2
S C A L E	1/1000	令和 6 年 1 0 月
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所		



排水縦断面図



樹リスト

符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
①	454	90L 100-200	1.0%	樹脂製
②	499	90L 100-200	1.0%	樹脂製
③	518	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
④	534	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑤	555	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑥	565	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑦	614	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑧	665	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑨	672	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑩	992	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑪	916	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑫	830	ST 100-200	1.0%	樹脂製

符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
⑬	744	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑭	735	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
浄化槽		流入		
⑮	507	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑯	569	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑰	668	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑱	709	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑲	805	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑳	833	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉑	892	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉒	825	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
㉓	936	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉔	941	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉕	980	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑩	992	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉖	606	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑰	668	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉗	855	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉘	892	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

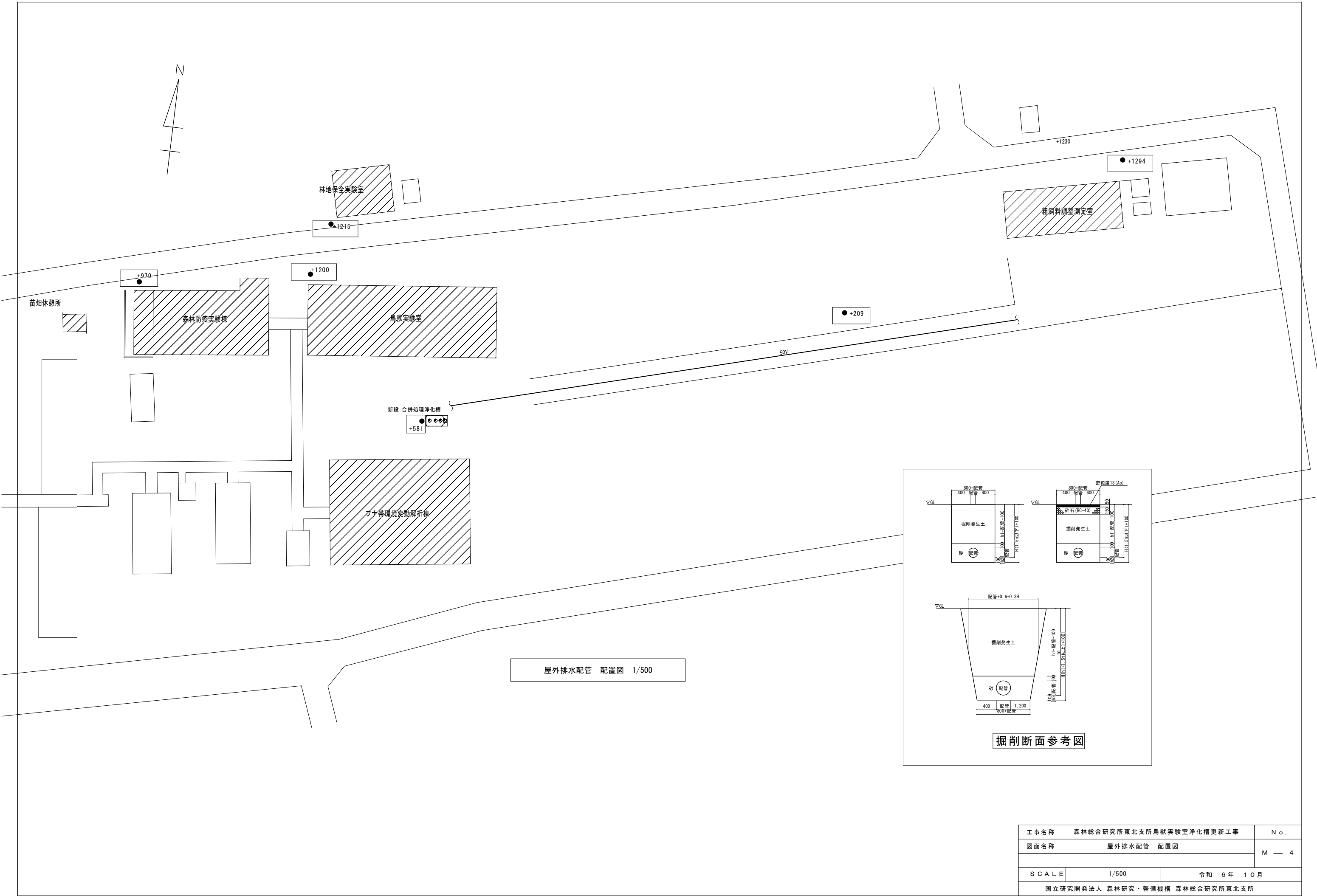
符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
㉙	519	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉚	614	ST 100-200	1.0%	樹脂製
㉛	710	ST 100-200	1.0%	樹脂製
⑰	808	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
⑪	662	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	709	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉝	727	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉞	762	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉟	838	ST 100-200	1.0%	樹脂製
⑰	914	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉡	980	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
⑰	400	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑱	432	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	553	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑩	669	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑪	745	ST 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	822	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	827	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
ポンプ槽		流入		
㉜	766	90L 100-200	1.0%	樹脂製
⑬	744	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

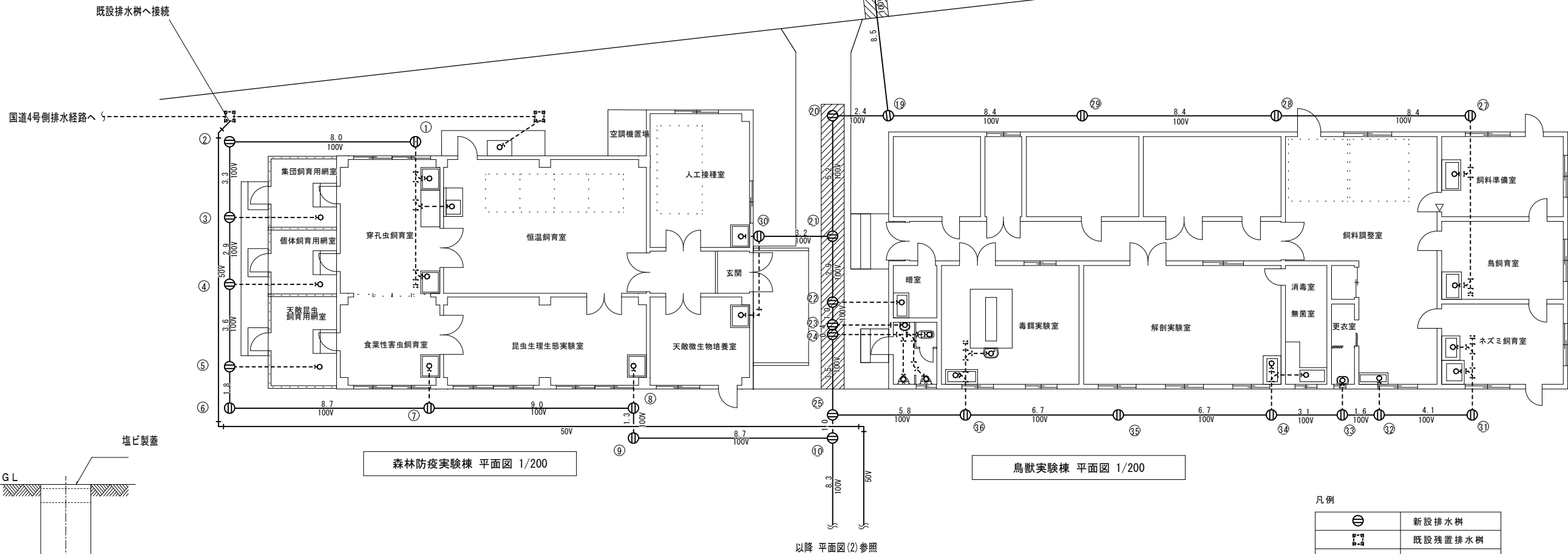
符号	樹深さ	排水樹	勾配	蓋
㉜	580	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	594	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	688	90L 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	758	90Y 100-200	1.0%	樹脂製
㉜	827	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

既設樹	526	SC-2	6.0%	樹脂製
⑭	727	90Y 100-200	1.0%	樹脂製

工事名称		森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .	
図面名称		排水縦断面図・樹リスト		M — 3	
SCALE		1/1000		令和 6 年 1 0 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所					

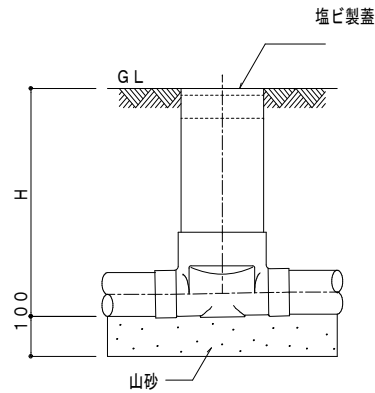


林地保全実験室 平面図 1/200



森林防疫実験棟 平面図 1/200

鳥獣実験棟 平面図 1/200



塩化ビニル樹詳細図

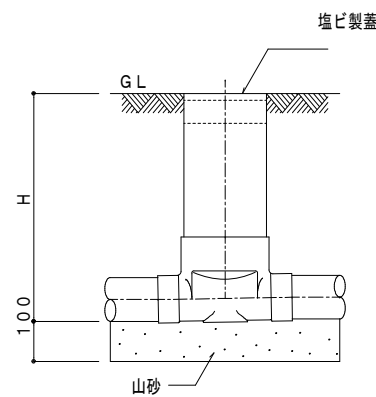
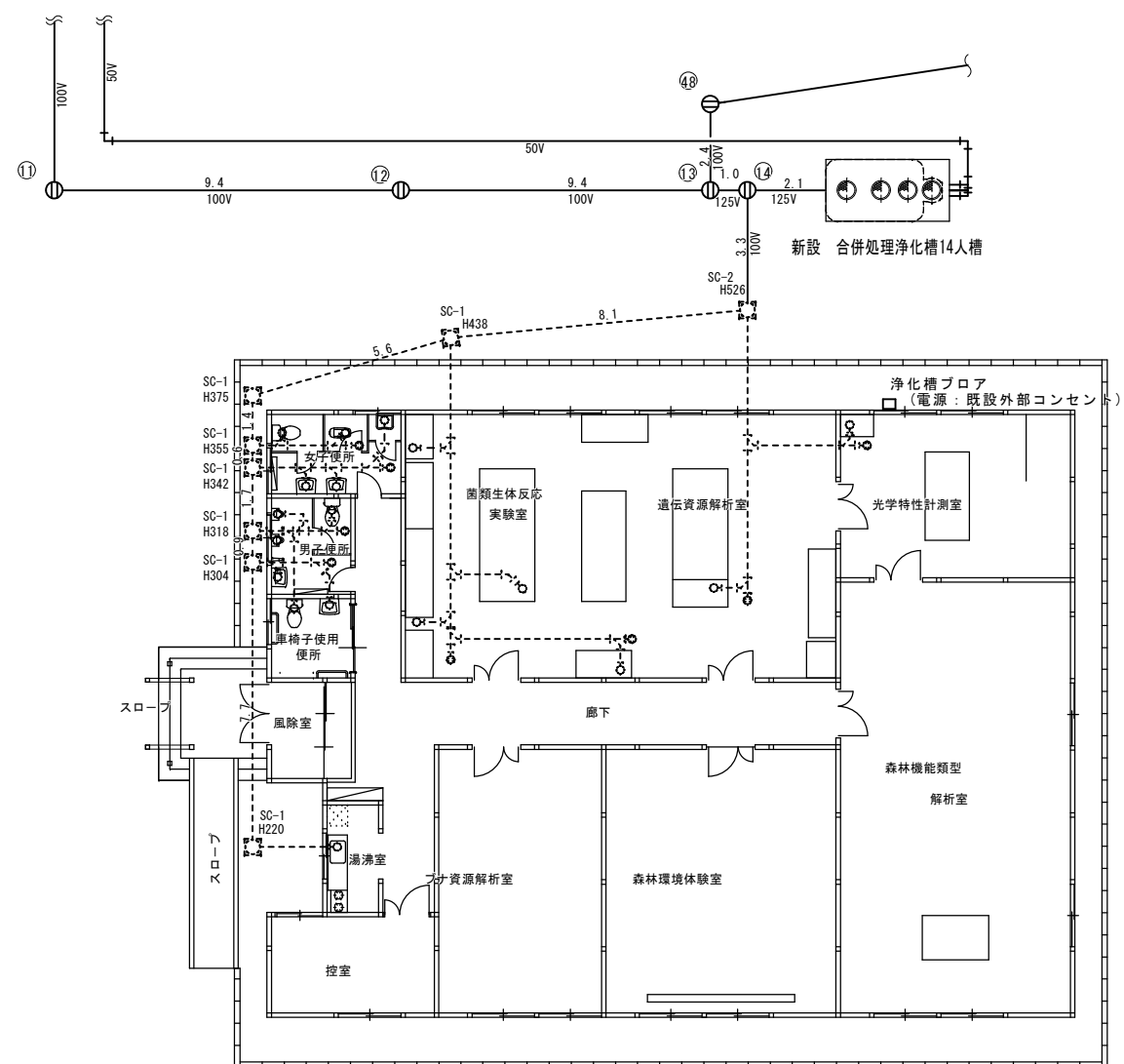
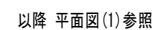
凡例	
	新設排水樹
	既設残置排水樹
	新設排水管
	既設残置排水管

屋内配管は既存を使用する。
アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。

コンクリートはつり補修箇所 12.5㎡ t=0.15

アスファルト解体復旧箇所 3.5㎡ t=0.15

工事名称		森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .	
図面名称		屋外排水設備 平面図(1) 改修後		M — 5	
S C A L E		1/200		令和 6 年 1 0 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所					



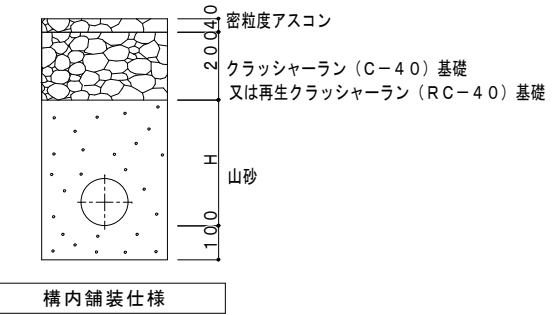
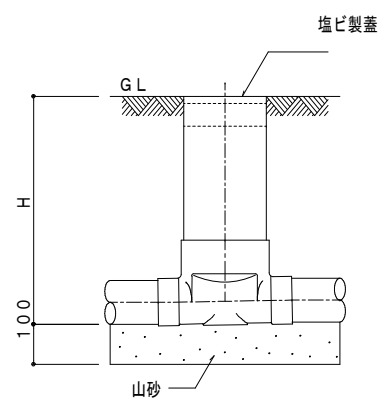
塩化ビニル樹脂詳細図

ブナ帯環境変動解析棟 平面図 1/200

凡例	
	新設排水樹
	既設殘置排水樹
	新設排水管
	既設殘置排水管

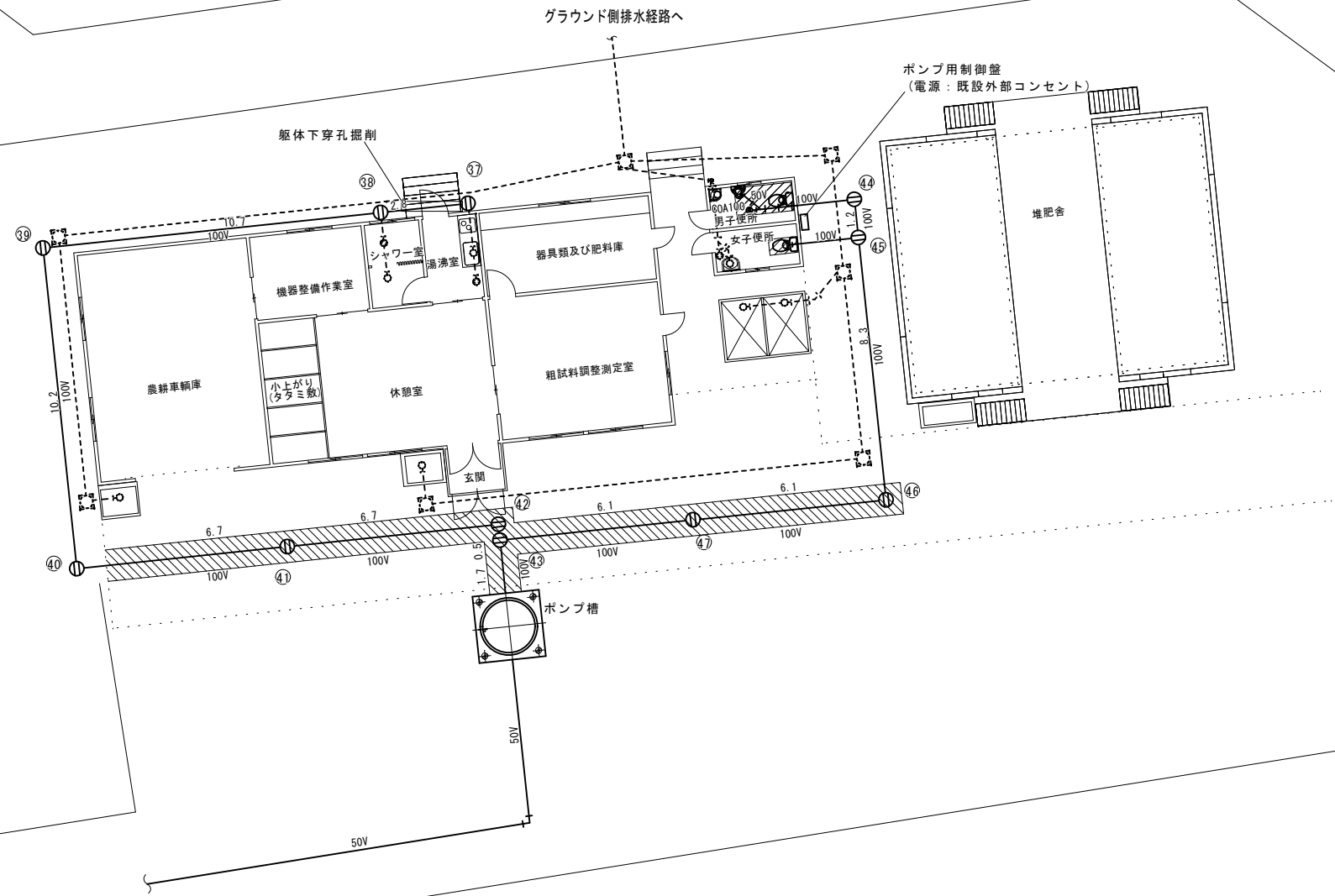
屋内配管は既存を使用する。
アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。

工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .
図面名称	屋外排水設備 平面図(2) 改修後		M — 6
S C A L E	1/200	令和 6 年 1 0 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所			



衛生器具表 新設

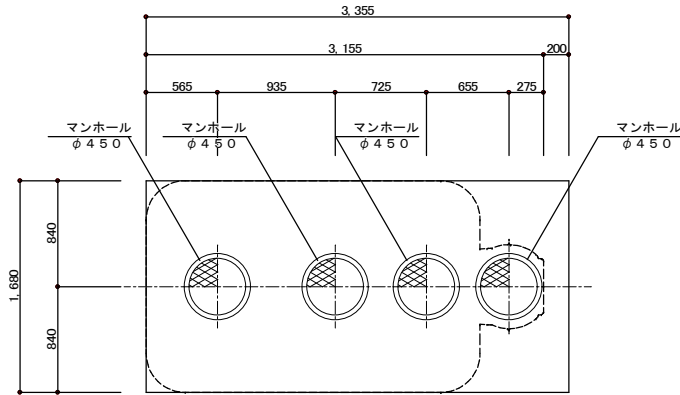
器 具 名	仕 様 (参考TOTO)	仕 様 (参考LIXIL)	計
洋風大便器	GS232B SH232BA TCF5514AU(貯湯式洗浄便座)100V:311W YH702(2連紙巻器)	BC-Z30S DT-Z350N CW-PA21QF-NE(貯湯式洗浄便座)100V:311W CF-AA64KU(2連紙巻器)	2
小便器	UFH507CR T60B1U(小便器洗浄水栓)	U-331RM UF-8R-U(小便器洗浄水栓)	1



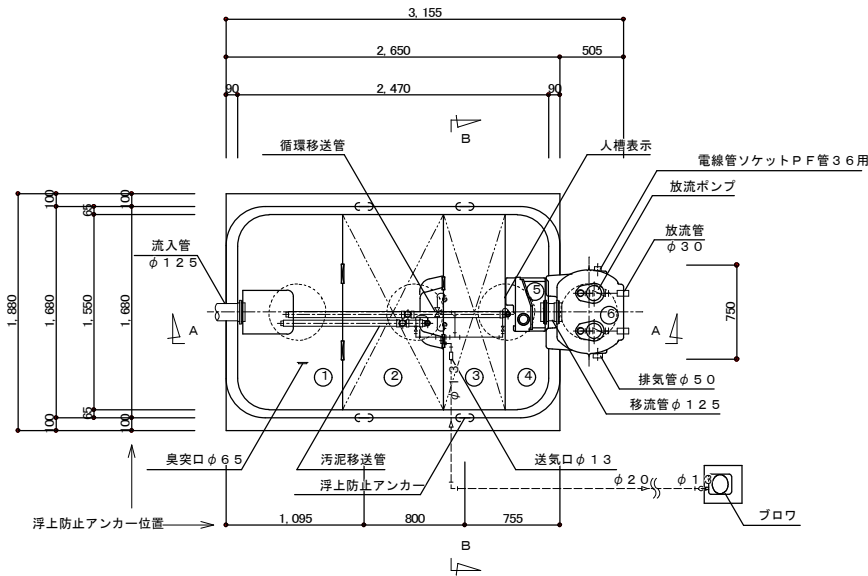
粗飼料調整測定室 平面図 1/200

凡例	
	新設排水樹
	既設残置排水樹
	新設排水管
	既設残置排水管
屋内配管は既存を使用する。 アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。	
	コンクリートはつり補修箇所 2㎡ t=0.15
	アスファルト解体復旧箇所 27㎡ t=0.15

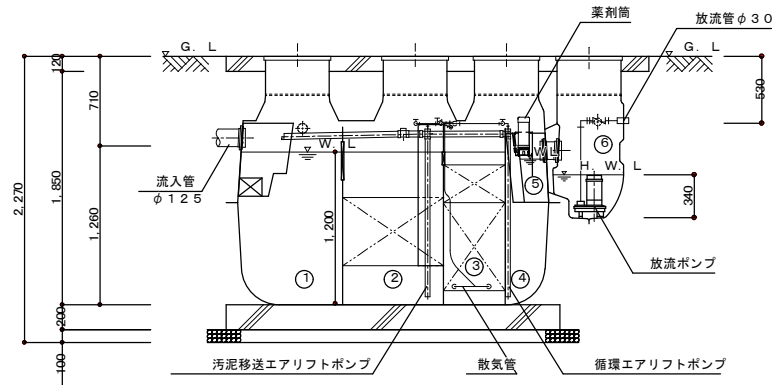
工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .
図面名称	屋外排水設備 平面図(3) 改修後		M — 7
S C A L E	1/200	令和 6 年 1 0 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所			



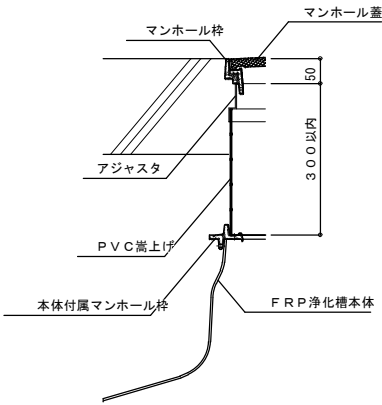
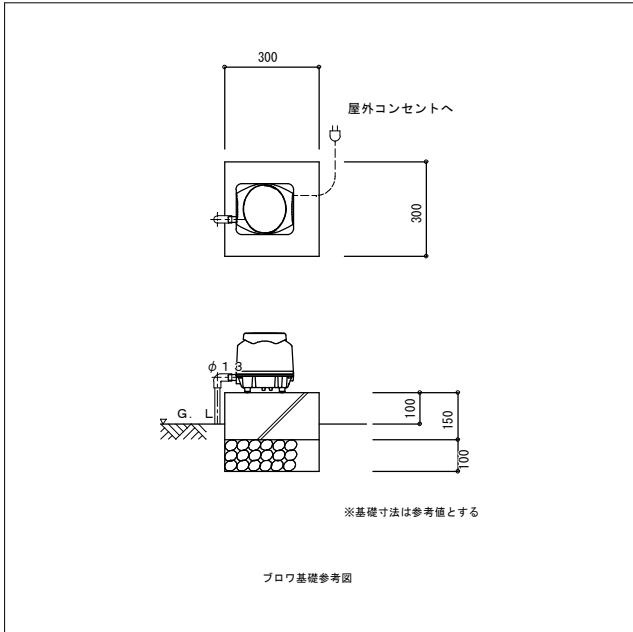
スラブ平面図 S=1:60



内部平面図 S=1:60

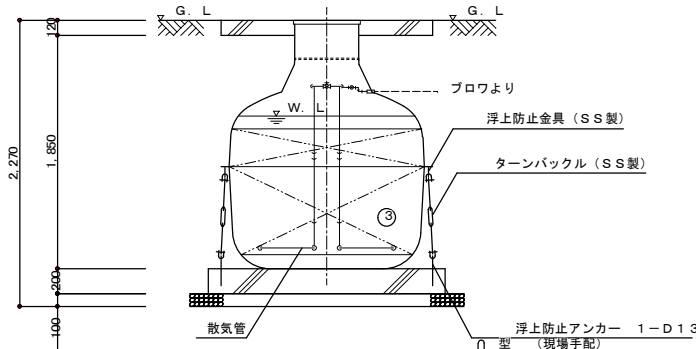


A-A断面図 S=1:60



アジャスタ取り付け図

- 注1) 丸形FRPマンホール（ボルトロック式）を採用する場合
アジャスターを介して蓋枠をセットしてください。
- 注2) アジャスタを採用する場合最低嵩上げは100mmとなります。
- 注3) アジャスタとPVC嵩上げを含めて300mm以内としてください。



B-B断面図 S=1:60

仕 様 表					
設計番号		SDS2429A			
処理方式		接触ろ床方式			
型式名称		フジクリーン CV-14 型 ※吊上目安重量：320kg			
処理対象人員		14人			
汚水量		2.80m3/d			
流入水質		BOD200mg/L	COD100mg/L	T-N 45mg/L	SS 160mg/L
放流水質		BOD 20mg/L	COD 30mg/L	T-N 20mg/L	SS 15mg/L
①	沈殿分離槽		有効容量	1.332	m3
②	嫌気ろ床槽		有効容量	1.335	m3
③	接触ろ床槽		有効容量	0.830	m3
④	処理水槽		有効容量	0.469	m3
⑤	消毒槽		有効容量	0.030	m3
⑥	放流ポンプ槽（総容量に含まない）		有効容量	0.092	m3
総容量			有効容量	3.996	m3
機 器 装 置 仕 様					
ブロフ	吐出量	口 径	消費電力	運転方式	台数
	100L/min	φ13	69W	連続運転	1
放流ポンプ	吐出量	口 径	出力	運転方式	台数
	100L/min	φ30	150W	自動交互運転	2
槽本体		FRP			
パイプ類		PVC、PPまたはPE			
ろ材		PPまたはPE			
マンホール		PP（500K）			
消毒剤		固形塩素剤			

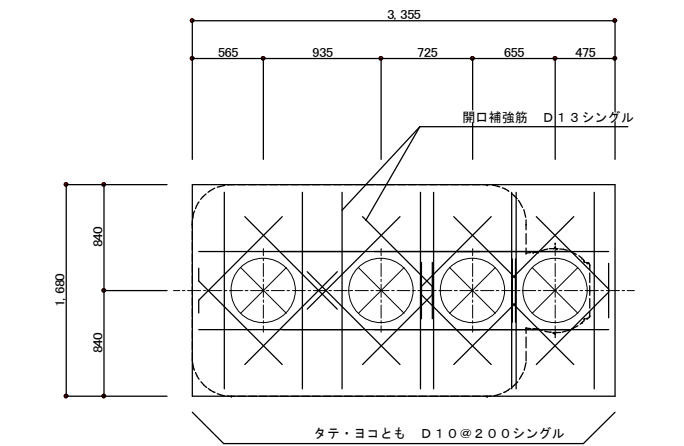
配管仕様	露出配管（ブロウ廻り）		VP	
	土中配管		φ40以下～VP・φ50以上～VU	
	槽内配管		メーカー仕様	

- 注1) 上部は歩行者荷重とする。
- 注2) 機器電源は単相100V、総電力は369W、
一次側引込電気容量は15A以上とする。
- 注3) 図中の“G、L”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注4) 浄化槽からブロウまでの距離は20m以内とする。
- 注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注6) 臭突管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注7) ブロウ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
- 注8) 地耐力は40KN/m2以上必要とする。（実際の工事業者が確認後施工の事）
- 注9) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。
- 注10) 現状嵩上げ：270mm、最大嵩上げ：300mmです。

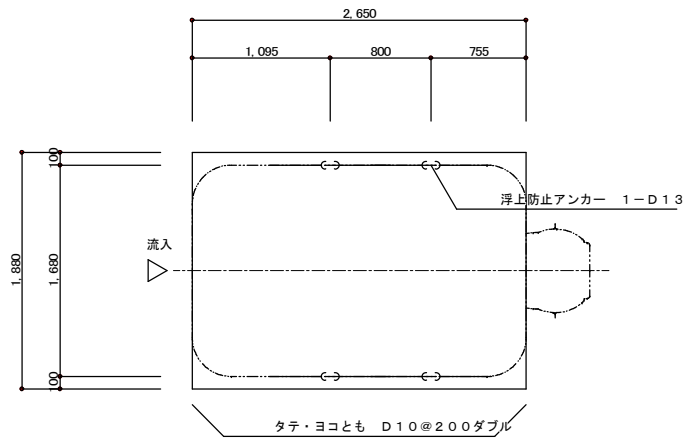
放流ポンプ槽配管仕様	
排気管	VU50
電線管	PFD36

- 注1) 放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
- 注2) 排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上（目安）上部に設置のこと。
- 注3) 排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
- 注4) 排気管は途中で水溜りが起こるようなV字配管にしないこと。
- 注5) 電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
- 注6) これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

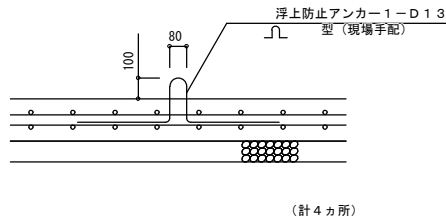
工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事	N o .
図面名称	浄化槽構造図	M — 8
SCALE	1/60	令和 6 年 10 月
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所		



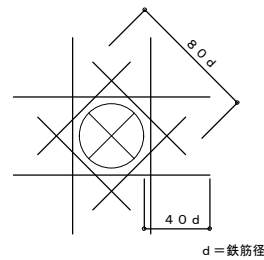
スラブ配筋図 S = 1 : 6 0



ベース配筋図 S = 1 : 6 0

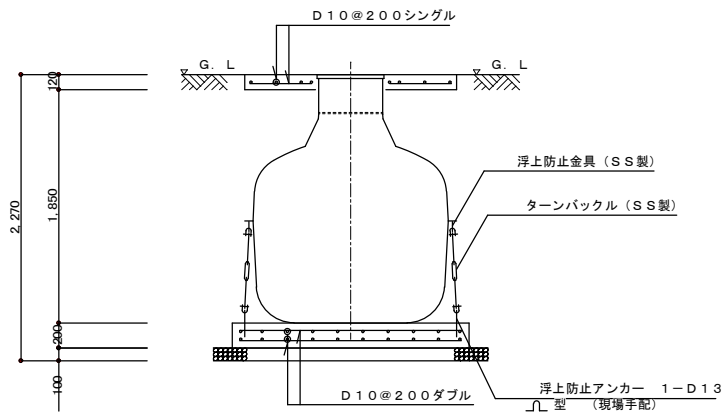


浮上防止アンカー詳細図



開口補強筋詳細図

(ダイヤモンド補強 : D13 シングル)



断面配筋図 S = 1 : 6 0

一 般 事 項

コンクリート	$F_c = 21 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地 業	砕石又はRC 40~0

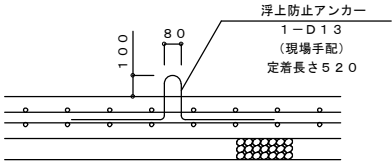
- 注1) 上部は歩行者荷重とする。
- 注2) 図中の" G. L " は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
- 注3) 地耐力は 40 kN/m^2 以上必要とする。
(実際の工事業者が確認後施工の事)
- 注4) 現状嵩上げ : 270 mm 、最大嵩上げ : 300 mm です。

工事名称		森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .	
図面名称		浄化槽配筋図		M — 9	
S C A L E		1/60		令和 6 年 1 0 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所					

仕 様 表		
型式名称		GP15
機器名称		仕様
中継ポンプ		50A×0.25kW×0.15m3/min ×4.0mH×2台(50Hz)
攪拌ブロワ		13A×0.02kW×0.03m3/min×0.012MPa×1台
マンホール		FRP(1500K)
容 積 表		
記号	槽名称	実有効容量
①	ばっ気型スクリーン	0.61m3
②	中継ポンプ槽	2.10m3

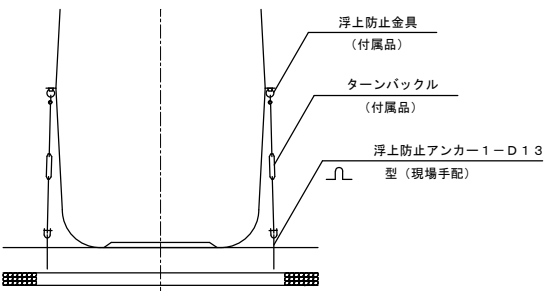
- 注1) 上部はT-6荷重とする。
- 注2) 機器電源は単相100V、総電力は0.72kWとする。
- 注3) 図中の「G. L」はポンプ槽位置での仕上りレベルを示す。
- 注4) 中継ポンプ槽からブロワまでの距離は20m以内とする。
- 注5) 流入管・移送管工事は別途とする。又接続工事はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注6) 排気管工事は別途とする。又接続工事はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注7) 電気工事は二次側(ポンプ槽制御盤以降)をポンプ槽工事とする。
- 一次側(電源引き込み、アース引き込み)はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注8) 外部警報接続工事はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注9) 地耐力は60KN/m2以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)
- 注10) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウェルポイント工事は別途とする。
- 注11) 工事用水道使用料金(水張用水費)、工事用仮設電源は別途とする。
- 注12) 埋め戻しは良質土にて行うこと。
- 注13) 散水栓は13mm以上とし、5m以内に設置のこと。設置工事はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注14) 外構工事はポンプ槽工事範囲外とする。
- 注15) 下記条件の場合は、ポンプ槽本体を補強仕様に変更する必要があります。
- (実際の工事業者が確認後施工の事)
- ・嵩上げ高さが300mmを超える場合
 - ・地下水位がGL-1000mmより高い場合
- 注16) 荷重影響線内に注1を超える荷重がある場合、擁壁の設置等が必要になります。
- 注17) 現状嵩上げ高さ：0mm、最高嵩上げ高さ：300mm

一 般 事 項	
コンクリート	Fc=21N/mm2
鉄 筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地 業	砕石又はRC 40~0



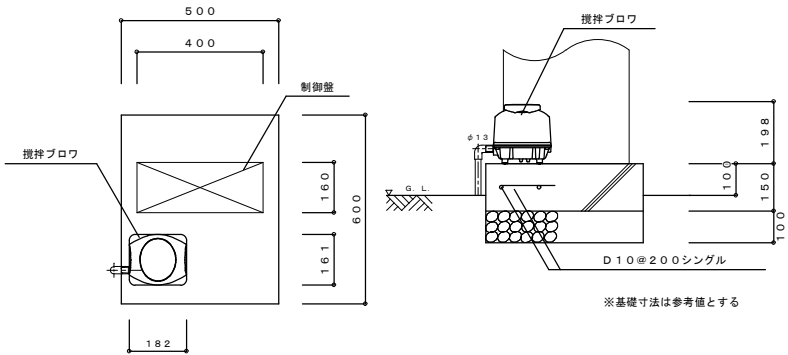
合計 2ヶ所

浮上防止アンカー詳細図 1/60



1500φ中継ポンプ槽

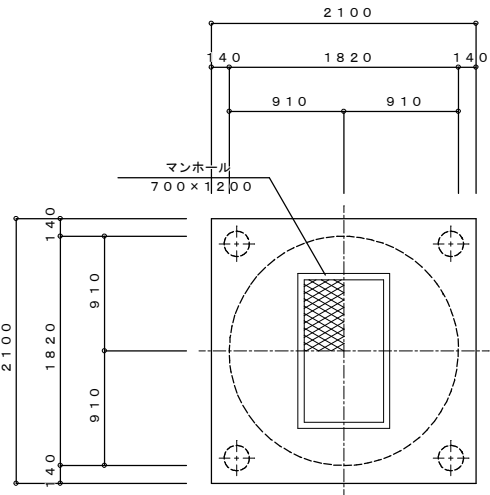
浮上防止アンカー図 1/60



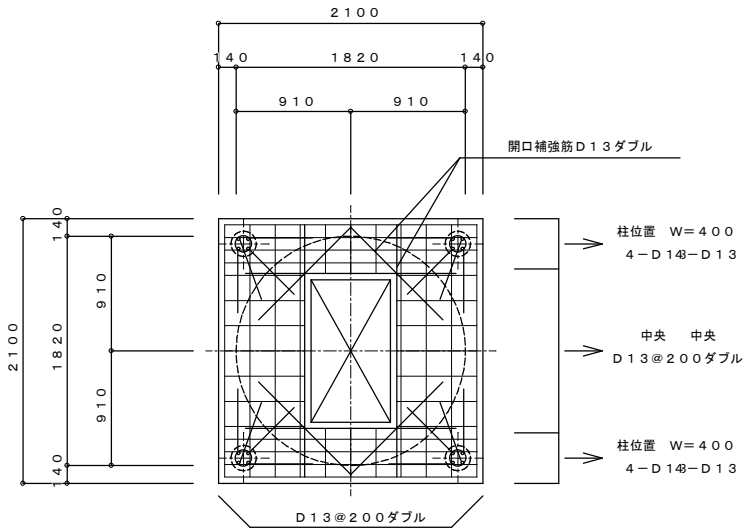
機械基礎参考図

中継ポンプ槽のフロート取付高さ (フロートスイッチ重り上端からケーブル固定アングルまで)				
フロート番号	1 (LWL)	2	3 (HWL)	4 (AWL)
フロート長さ (mm)	2220	2120	820	620

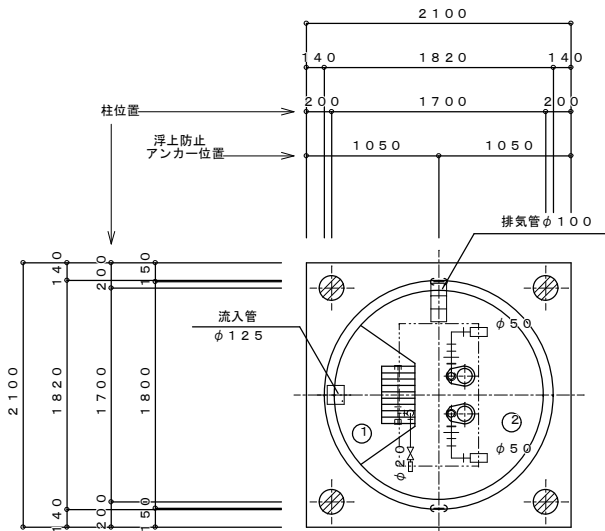
工事名称		森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		N o .	
図面名称		中継ポンプ槽構造図		M — 10	
S C A L E		1/60		令和 6 年 10 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所					



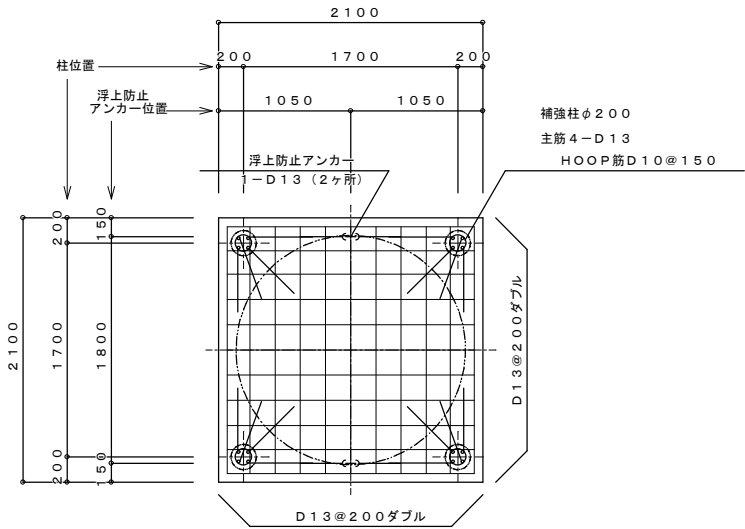
スラブ平面図 1/60



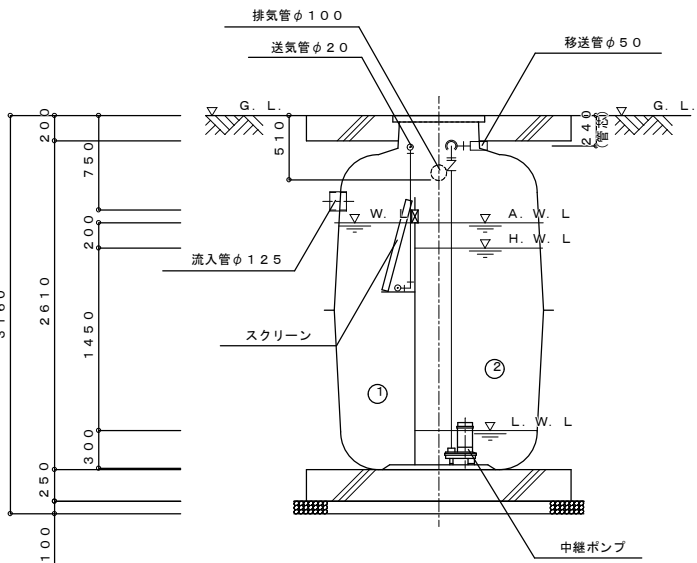
スラブ配筋図 1/60



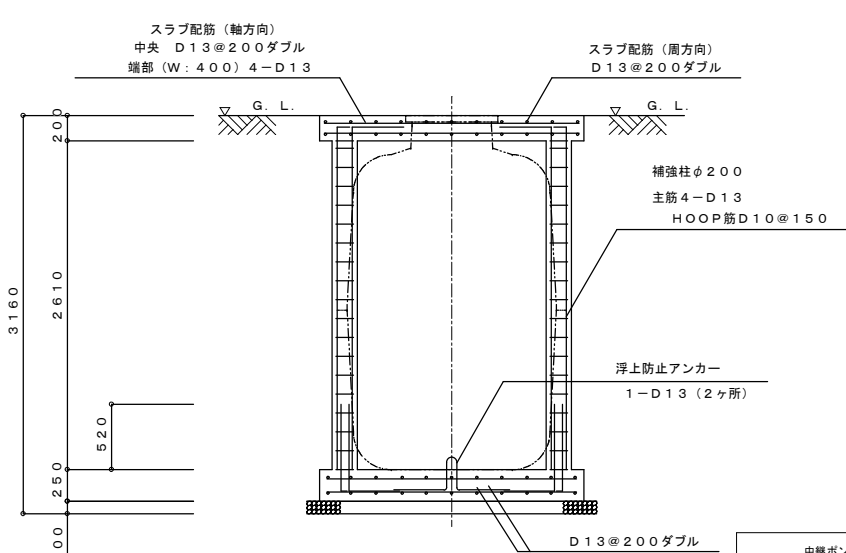
内部平面図 1/60



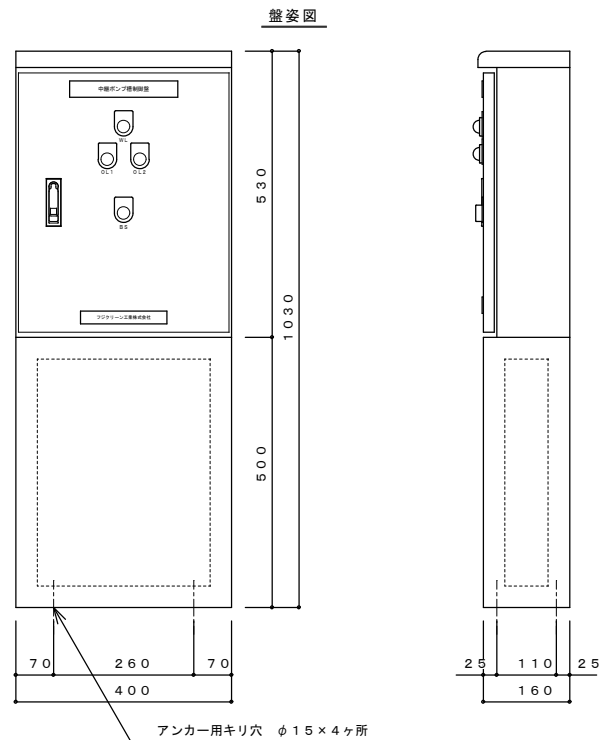
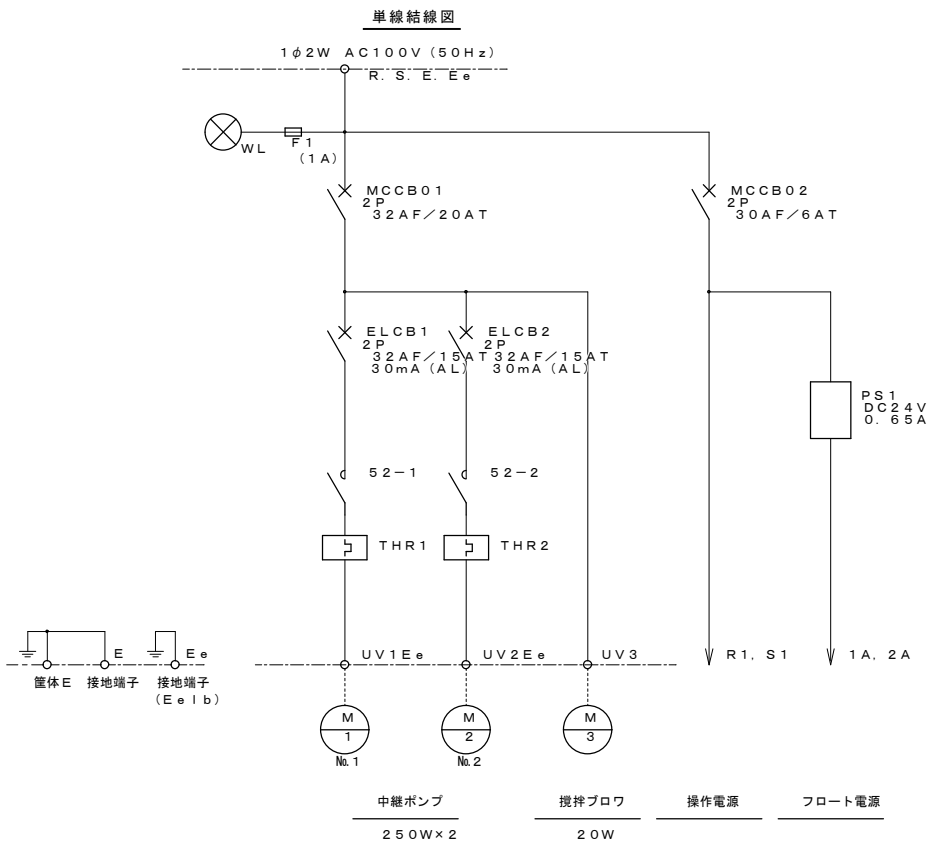
ベース配筋図 1/60



断面図 1/60

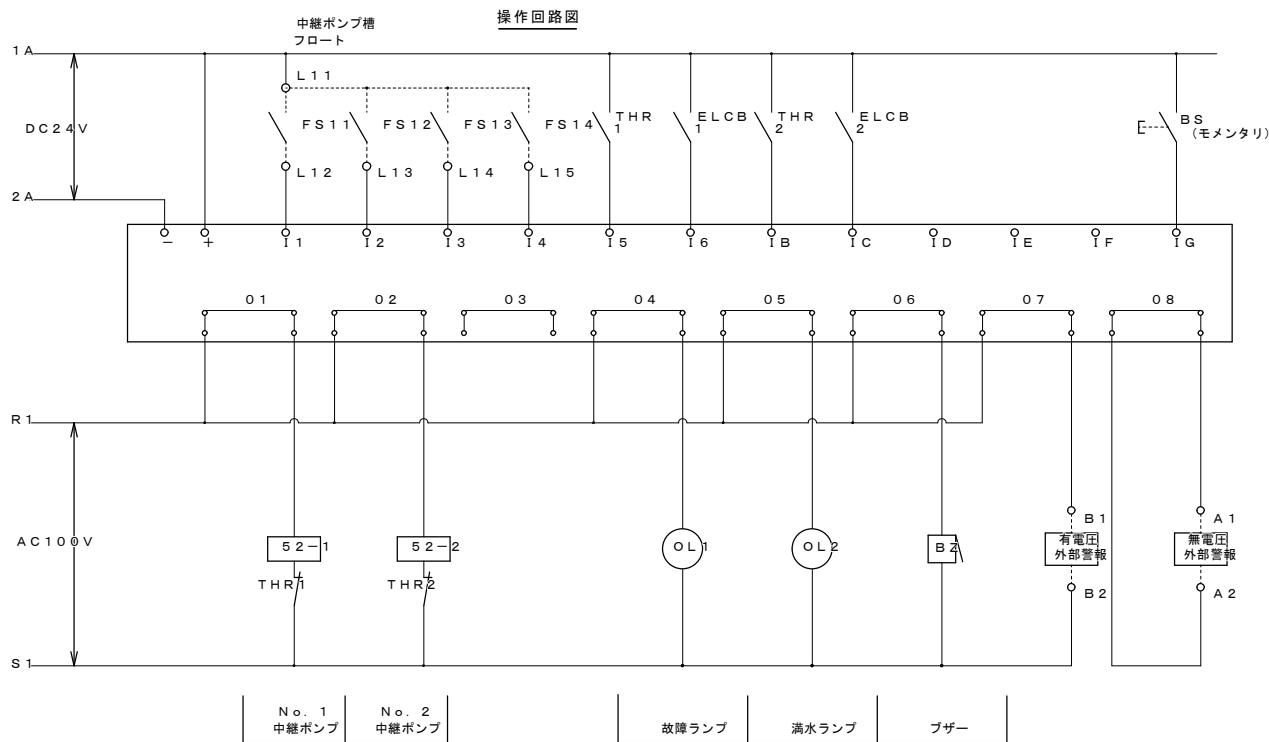


断面配筋図 1/60

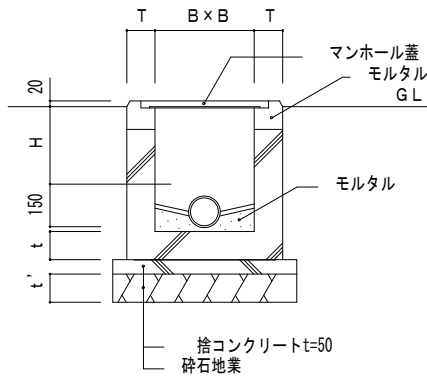


制御盤仕様

型 式	RPR103-CN-025
構 造	水切、防水・防塵構造
板 厚	本体 1.6t
	扉 1.6t
塗 装	外面 マンセル5Y7/1
	内面 マンセル5Y7/1



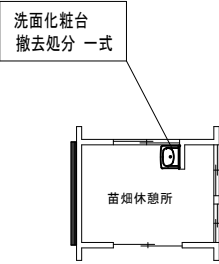
工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事	No.
図面名称	中継ポンプ槽制御盤図	M — 11
SCALE		令和 6年 10月
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所		



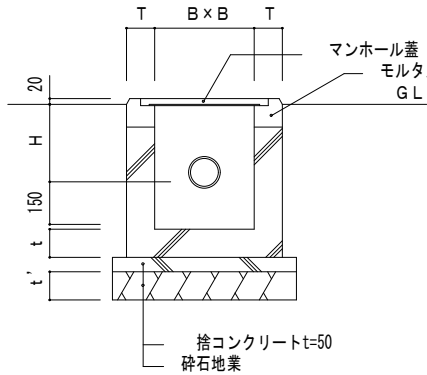
SC-1~3

記号	B	H	T	t	t'	蓋
SC-1	350×350	450以下	100	100	100	MHA-350
SC-2	450×450	460~600	100	120	100	MHA-450
SC-3	600×600	610~1,200	120	120	100	MHA-600

汚水樹詳細図



苗畑休憩所 平面図 1/200



RC-1~3

記号	B	H	T	t	t'	蓋
RC-1	350×350	450以下	100	100	100	MHA-350
RC-2	450×450	460~600	100	120	100	MHA-450
RC-3	600×600	610~1,200	120	120	100	MHA-600

雑排水樹詳細図

林地保全実験室 平面図 1/200

グラウンド側排水経路へ

単独処理浄化槽
撤去処分 一式

国道4号側排水経路へ

森林防疫実験棟 平面図 1/200

鳥獣実験棟 平面図 1/200

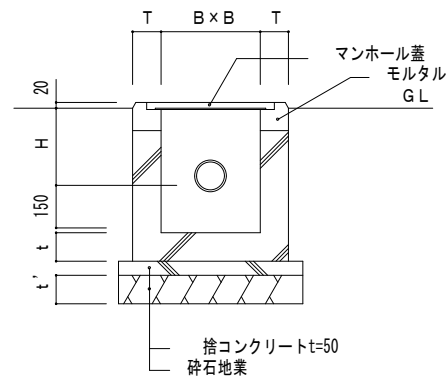
以降 平面図(2) 参照

凡例

	撤去排水樹
	既設残置排水樹
	撤去排水管
	既設残置排水管

屋内配管は既存を使用する。
アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。

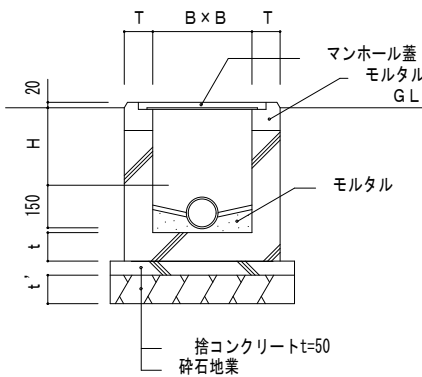
工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事	N o .
図面名称	屋外排水設備 平面図(1) 改修前	M — 1 2
SCALE	1/200	令和 6 年 1 0 月
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所		



RC-1 ~ 3

記号	B	H	T	t	t'	蓋
RC-1	350×350	450以下	100	100	100	MHA-350
RC-2	450×450	460～600	100	120	100	MHA-450
RC-3	600×600	610～1,200	120	120	100	MHA-600

雑排・汚水樹詳細図

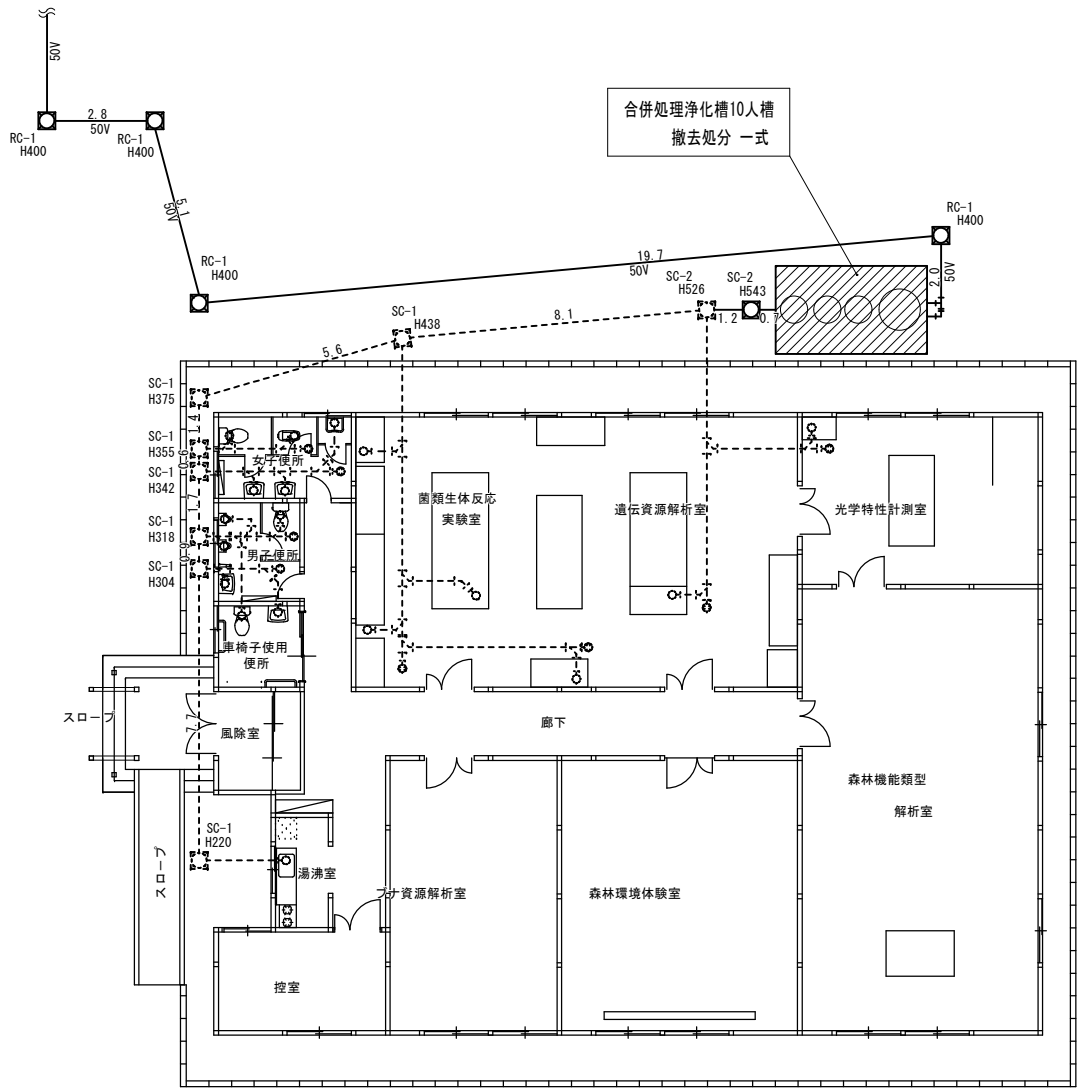


SC-1 ~ 3

記号	B	H	T	t	t'	蓋
SC-1	350×350	450以下	100	100	100	MHA-350
SC-2	450×450	460～600	100	120	100	MHA-450
SC-3	600×600	610～1,200	120	120	100	MHA-600

雑排・汚水樹詳細図

以降 平面図(1) 参照



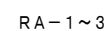
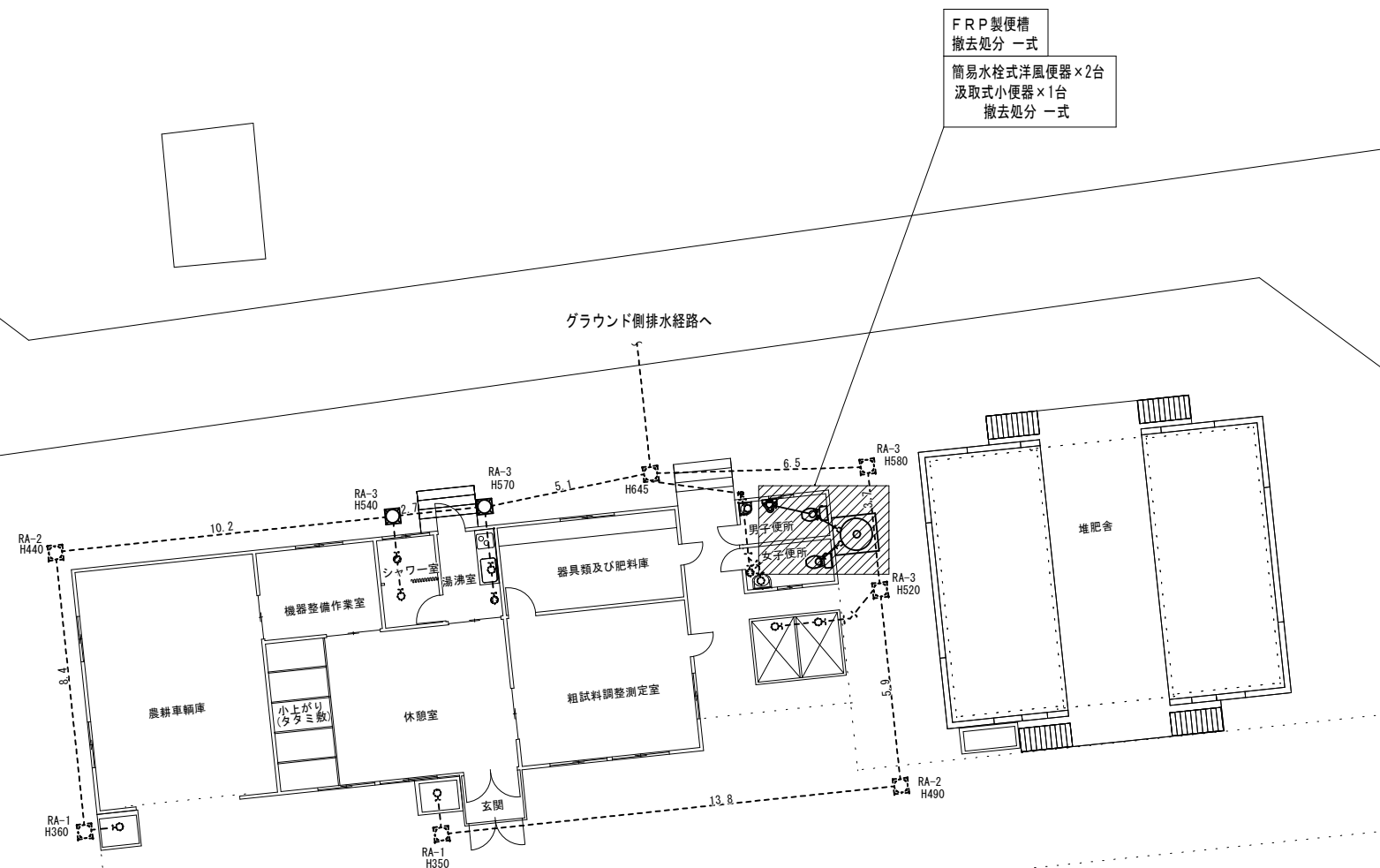
ブナ帯環境変動解析棟 平面図 1/200

凡例

	撤去排水樹
	既設残置排水樹
	撤去排水管
	既設残置排水管

屋内配管は既存を使用する。
アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。

工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事	N o .
図面名称	屋外排水設備 平面図(2) 改修前	M — 1 3
SCALE	1/200	令和 6 年 1 0 月
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所		



記号	h	H	t	t'	蓋
RA-1	630	400以下	50以上	100	MHB-400
RA-2	730	410~500	50以上	100	MHB-400
RA-3	830	510~600	50以上	100	MHB-400

雜排水樹詳細図

粗飼料調整測定室 平面図 1/200

	撤去排水樹
	既設殘置排水樹
	撤去排水管
	既設殘置排水管

屋内配管は既存を使用する。
アスファルト、コンクリート埋設部は残置とする。

工事名称	森林総合研究所東北支所鳥獣実験室浄化槽更新工事		No. — 1
図面名称	屋外排水設備 平面図 (3) 改修前		
SCALE	1/200	令和 6 年 10 月	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所			